

令和6年度(前期)

沖縄県立泊高等学校 定時制課程午前部

転入学・転籍・編入学 生徒募集要項

沖縄県立泊高等学校

〒900-8610 沖縄県那覇市泊3丁目19番地の2

TEL(098)868-1237

FAX(098)868-0618

HP アドレス【<http://www.tomari-h.open.ed.jp/>】

令和6年度 前期
転入学・転籍・編入学 生徒募集要項

沖縄県立泊高等学校定時制課程 午前部

1 趣旨

高等学校に在学中の生徒または高等学校を退学した生徒を対象に、定時制課程への転入学または編入学を希望する生徒への就学の機会を設けるため実施する。

2 出願資格

- (1) 転入学は、高等学校に在籍している者とする。
- (2) 転籍は、泊高等学校に在籍している者とする。
- (3) 編入学は、高等学校を退学した者とする。(退学の時期は問わない。)

※転入学・転籍は、在籍高校で問題行動による生徒指導を完了していること。
(指導拒否などの場合は、出願不可。)

3 受入れ人数 若干名

4 出願期間及び場所

(1) 受付期間

令和6年1月 9日(火) 13:00~16:00
令和6年1月10日(水) 13:00~16:00

- (2) 受付場所:本校(泊高等学校)2階 午前部小会議室
(正門から入り左側の建物2階 午前部職員室近く)

※転入学・転籍の場合は、在籍している学校が出願手続きを行うこと。

(本人や保護者の出願は受け付けない。)

※編入学の場合は、原則として本人が提出する。

※郵送は、北部・離島に限る。ただし、令和6年1月10日(水)16:00までに必着のこと。

郵送の際、受験票等送付のために、返信用の封筒(角形2号[240mm×332mm])に、住所と担当者名を記入し、600円切手を同封すること。郵送することを事前に電話連絡すること。また、特別の事情があって遅れることが予想される場合は、受付期間内に本校校長にその旨連絡すること。

5 出願書類 ※要項及び様式は学校HPよりダウンロードできる。

(1) 転入学・転籍

- ① 志 願 書 泊午前指定様式
- ② 転学(転籍)についての照会
- ③ 在 学 証 明 書
- ④ 単位履修・修得証明書 泊午前指定様式 (記入例あり。)
- ⑤ 在籍校入学年度の教育課程表*
- ⑥ 担 任 副 申 書
- ⑦ 健 康 診 断 書 泊午前指定様式
(校内検診した生徒は、生徒学生健康診断票のコピーでも可。ただし原本証明をすること。)
(校内検診未受検者は、3ヶ月以内に受診したものを提出。)
- ⑧ 志 願 理 由 書 泊午前指定様式 (必ず本人が書くこと。)
- ⑨ 生徒理解・支援記録簿
- ⑩ 写真2葉(縦4cm×横3.5cm)裏面に記名。1葉は志願書に貼付し、1葉は受付に提出。
※⑤教育課程表が現存せず、提出できない場合は、単位履修・修得証明書の備考欄にその旨を記載すること。

(2) 編入学

- ① 志 願 書 泊午前指定様式
- ② 単位履修・修得証明書 泊午前指定様式 (記入例あり。)
- ③ 前籍校入学年度の教育課程表*
- ④ 健康診断書 泊午前指定様式 (3ヵ月以内に受診したものを提出)
- ⑤ 志 願 理 由 書 泊午前指定様式 (必ず本人が書くこと)
- ⑥ 写真2葉(縦4cm×横3.5cm)裏面に記名。1葉は志願書に貼付し、1葉は受付に提出。
※③教育課程表が現存せず、提出できない場合は、単位履修・修得証明書の備考欄にその旨を記載すること。

※各証明書、書類の発行は、発行までに1週間程度かかりす、余裕を持って依頼するようにしてください。。

6 選考方法

体験入学を実施し、それに基づき総合的に判断する。

(1) 体験入学期間

令和6年1月15日(月)～1月19日(金) ※全日程出席することを原則とする。

(2) 内 容

英語・数学・国語の試験、日誌、授業参加等、面接(保護者同伴)
すべて体験入学期間内に行う。試験及び面接は最終日19日(金)に行う。

※体験入学中の遅刻・欠席状況や、学習態度は合否選考の検討事項とする。

7 合格発表、合格者オリエンテーションの日程

(1) 合格発表 及び 書類配布

令和6年2月19日(月)午後2時 本校2階 午前部職員室前
※同時に本校ホームページにも掲載する

(2) 合格者オリエンテーション及び登録指導

令和6年2月19日(月)午後2時15分 本校2階 午前部1年1組
校納金等の説明を行いますので、オリエンテーションには保護者同伴で参加をお願いします。

8 校納金等の納入

合格者は期間内に入学金、校納金等(約2万5千円)を納入すること。合格から1週間以内とする。

※合否について、電話での問い合わせには応じられません。

※オリエンテーションの無断欠席、または期限内に入学金、校納金が未納の場合、合格を取り消すことがあります。(相談に応じます。)

志 願 書

写 真 貼 付

脱帽のこと
3ヶ月以内撮影
のものを貼付

受験番号：

志 願 者	ふりがな		職 業
	氏 名		
	生年月日	S・H 年 月 日 (歳)	※年齢は R6.4.1 現在で記入
	現住所	〒 -	
	電話番号		

学 歴	中学校 S・H・R 年 月 卒業
	高校 S・H・R 年 月 入学 (S・H・R 年 月 退学・転出)
	高校 S・H・R 年 月 入学・転編入 (S・H・R 年 月 退学・転出)
	高校 S・H・R 年 月 入学・転編入 (S・H・R 年 月 退学・転出)

氏名 (保護者または保証人)		続柄	
現住所	〒 電話() -		

県立 泊 高等学校長 殿

私は、貴校に (転学 ・ 転籍 ・ 編入) をしたいので、保護者または保証人と連署のうえ出願いたします。

令和 年 月 日

入学志願者 _____

保護者等 (保証人) _____

<記入上の注意>

- 1 受験番号は記入しないこと。
- 2 年齢は、令和6年4月1日現在で記入する。
- 3 保証人は県内在住とする。成年に達した生徒は、「保護者等」を「保証人」にすることもできる。

記入例

志 願 書

写 真 貼 付

写真が貼り付けられているか。

脱帽のこと
3ヶ月以内撮影
のものを貼付

受検番号：

受験番号は記入しない。

志 願 者	ふりがな	とまり こうたろう		※ 学生、正社員、アルバイト、無職、等を記入。
	氏 名	泊 孝太郎		
	生年月日	S・(H)	17年 9月 18日	(18 歳) ※R6.4.1 現在
	現住所	〒 900-0005 那覇市天久 □-00-XX		※年齢は令和6年4月1日 現在で記入。
	電話番号	090 - -		

学 歴	那覇市立うりすん 中学校 S・(H)・R 31年 3月 卒業	※本校への転入・転籍生は この欄は記入しない
	沖縄県立かりゆし高等学校 S・(H)・R 31年 4月 入学 (S・H・R 年 月 退学・転出)	
	高等学校 S・H・R 年 月 入学・転編入 (S・H・R 年 月 退学・転出)	

氏 名 (保護者または保証人)	泊 太郎	続 柄	父
現 住 所	〒 900-0005 那覇市天久 □-00-XX		電話 (098) -

県立 泊 高等学校長 殿

私は、貴校に (転学) ・ 転籍 ・ 編入
保証人と連署のうえ出願いたします。

※自分がどの形で入学できるのか、要項の1頁を読み、ど
ちらか1つに○印をつける。

令和 年 月 日

※特に保護者と本人の連絡先は必ず分けて記入する。
成人している方も保護者等(保証人)は記入する。

※ 保証人は県内在住とする。

入学志願者 _____
保護者等 (保証人) _____

<記入上の注意>

- 1 受験番号は記入しないこと。
- 2 年齢は、令和6年4月1日現在で記入する。
- 3 保証人は県内在住とする。成年に達した生徒については、「保護者等」を「保証人」にすることもできる。

単位履修・修得証明書

受検番号：

生徒氏名：		生年月日： S・H 年 月 日生	
高校名	入学・転編入学年月	休学・休講期間	退学年月日
高等学校 全日制・定時制 ()科・()コース	S・H・R 年 月	S・H・R 年 月 日～年 月 日 休学・休講	S・H・R 年 月 退学
	入学・転入学・編入学	S・H・R 年 月 日～年 月 日 休学・休講	

特別活動認定 年分

- ※ 休講とは単位制高校のみで、授業登録も休学手続きもしていない状態を指す。
- ※ 単位を修得している場合は、履修単位の欄への記入はしない。
- ※ 修得が見込まれる科目には、丸囲みで単位数を記入する。
- ※ 修得単位の合計が0の場合、合計欄に0と明記する。

記入例を必ず熟読すること

教科	科目	修得単位数	履修単位数	教科	科目	修得単位数	履修単位数	教科	科目	修得単位数	履修単位数	
国語	国語総合			理科	科学と人間生活			外国語				
	国語表現				物理基礎							
	現代文A				化学基礎							
	現代文B				生物基礎							
地理 歴史	世界史A				地学基礎				家庭	家庭総合		
	世界史B									家庭基礎		
	日本史A			保健 体育	体育			情報	社会と情報			
	日本史B				保健				情報の科学			
	地理A			芸術	音楽I 音楽II 美術I 書道I			その他				
	地理B											
現代社会												
倫理 政治・経済												
数学	数学I			外国語	コミュニケーション英語I			小計				
	数学II				コミュニケーション英語II			総合的な探究(学習)の時間				
	数学A						留学等計					
							合計					
							備考欄					

上記の通り証明します。

高等学校

令和 年 月 日

記載責任者

印

校長

印

単位履修・修得証明書

受検番号： **記入例**

通信制は入力
して下さい

生徒氏名： 泊 太郎	生年月日： S・H 年 月 日生		
高校名	入学・転編入学年月	休学・休講期間	退学年月日
沖縄県立〇〇〇〇高等学校	S・H R 31年4月	S・H・ ○ 2年10月1日～ 3年3月31日	S・H・R 年 月 日
○ 全日制・定時制 〇〇科・△△コース	○ 入学・転入学・編入学	S・H・R 年 月 日～ 年 月 日	年月 日 退学
		○ 休学・休講	
		休学・休講	

特別活動認定 1 年分

- ※ 休講とは単位制高校のみで、授業登録も休学手続きもしていない状態を指す。
- ※ 単位を修得している場合は、履修単位の欄への記入はしない。
- ※ 修得が見込まれる科目には、丸囲みで単位数を記入する。
- ※ 修得単位の合計が0の場合、合計欄に0と明記する。

教科	科目	修得単位数	履修単位数
国	国語総合		
	国語表現		
	現代文A		
	現代文B	4	
地理	世界史A		
	世界史B		
	地理B		
歴史	科学と人間生活		2
	物理基礎		
理科	地学基礎		
	体育	2	2

***7**
特別活動（HR・行事）の認定年数を明記する。特別活動の認定は、学習指導要領第6款単位の修得及び卒業の認定 2 卒業までに修得させる単位数の定めるところにより、「特別活動の成果がその目標からみて満足できる」と各校の基準で認められれば認定。

***3**
評定1だが2単位履修を認定

***1**
4単位修得
履修の欄には記入しない

2年で評定1
2単位履修を認定

***2**
履修が認められない場合

1年で2単位修得

***4**
現在履修中の科目
修得が見込まれる場合は丸囲みで単位数を記入する

社会と情報 ②
情報の科学

課題研究 1①

***5**
総合的な探究（学習）の時間の単位数も忘れずに記入

小計 7③
総合的な探究(学習)の時間 0
留 学 等 計 0
合 計 7③

備考欄
総探は課題研究で代替

***6**
修得済みと修得予定を分けて記入。
現在履修中の科目で修得が見込まれる

- *1 単位を修得している場合は履修単位の欄には記入しない
- *2 履修が認められない場合(時数不足)(未履修)は記入しない。
履修が認められる場合(評価が1)は履修単位数に必ず記入すること。
- *3 評定1だが履修が認められる場合は履修単位数の欄に記入する
- *4 現在履修中の科目で **修得が見込まれる科目がある場合には、丸囲みで単位数を記入する**
- *5 総合的な探究（学習）の時間の単位数を忘れずに記入する。
他の科目へ代替（読み替え）,増加単位の場合は、その旨を備考欄に記入する。（課題研究等）
- *6 合計の欄には修得済みと修得予定を分けて記入する。
修得単位数が「0」の場合でも合計欄に「0」と記入
(修得予定とは、現在履修中の科目で修得が見込まれる科目)

記載責任者 印 校長

※合格後、見込み単位数を修得した場合は「単位修得・履修証明書」の差し替えをお願いします。

泊午前様式 志願理由書 氏名（ ）

- ① 泊高校午前部を志望する理由
- ② 本校で頑張りたいこと
- ③ 卒業後どうしたいか

上記3点をふまえて、
400字以上600字以内で
書述して下さい（自筆・ペン
書き）。

100
200
300
400
500
600

健康診断書

本人記入欄	ふりがな	生年月日
	氏名	S・H 年 月 日(歳)
	住所	電話番号 — —

※胸部エックス線・・・妊娠中または、過去3ヶ月以内に受けた方は除く

視力	右	()	胸部エックス線	フィルム番号 () 直接撮影 ・ 間接撮影 ≪結果≫ 異常なし・所見あり
	左	()		
聴力	右		現症	エックス線撮影が出来ない場合： 理由 ()
	左			
尿検査	糖		現症	(現在、配慮を要することがあれば記入ください。)
	蛋白			
	潜血			

≪医師検診結果≫ 異常なし ・ 所見あり

上記の通り相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

所在地

名称

医師

印